

歴史探訪



守口市の歴史に造詣の深い、庭窪コミュニティ協議会の村橋啓一郎氏を招き、庭窪CCがある庭窪・佐太・大日地域の歴史を学ぶとともに、実際に史跡を巡ります。一般に東海道五十三次といわれますが、最終的には大阪までの五十七次あったことはあまり知られていません。守口は最後の宿場として栄えた歴史を持つとともに、淀川に近く、洪水との闘いの歴史でもありました。昔の人々が如何多くの犠牲を払い郷土を守ったかも学びます。

参加無料
定員20名
要予約

- 日時 10月27日（土曜日）午前10時～正午
- 場所 守口市庭窪コミュニティセンター
- 講師 村橋 啓一郎

守口門真歴史街道協議会 郷土史家

内容

- 第1部 座学で「守口市佐太・大日・淀川地域の歴史」を学びます。
- 第2部 実際に佐太・大日地域の史跡を訪ねて、歴史を体感します。
（傷害保険に加入して頂きます。 有料 当日徴収予定）
なお、雨天でも決行致します。
念のため雨具や飲料水等をご持参ください。

参加をご希望の場合は、下記にお電話ください。
守口市庭窪コミュニティセンター

TEL 06-6902-0580

〒570-0002 守口市佐太中町1丁目6番45号

<https://www.moriguchieastcommu.jp/niwakubo/>



東海道分間延絵図 第二十四巻
枚方 守口 大坂より 一番村付近